

2010年(第2回) 関東大学リーグ戦大会

	優勝	準優勝	3位	敢闘賞(4位)	
男子団体	東海大学	東京大学	早稲田大学	明治大学	
女子団体	明治大学	東京女子大学	東京大学	聖心女子大学	
オープン個人戦の部	有段小太刀	藤岡秋介(國學院大)	北川健太(早稲田大)	茂木厚志(東大)	知花賢吾(明治大)
	有段長剣フリー	藤岡秋介(國學院大)	室岡黎(東海大)	吉野伸吾(中央大)	岩尾光平(東大OB)
	女子小太刀	末弘悠有(多摩美大)	岸高麻里子(昭女大)	行本紗織(東女大)	藤原由貴(明治大)

女子団体戦結果

女子団体戦総合成績表

	聖心1	東女1	東大1	明治1	山梨1	聖心2	東女2	東大2	明治2	山梨2	合計勝ち数	得失点差
聖心女子大		×(1-2)	×(1-2)	×(1-2)	○(2-1)		×(1-2)	×(0-3)	×(0-3)	×(1-2)	1	-10
東京女子大	○(2-1)		○(3-0)	×(0-3)	○(2-1)	○(2-1)		○(2-1)	×(1-2)	○(3-0)	6	+7
東大	○(2-1)	×(0-3)		×(1-2)	○(2-1)	○(3-0)	×(1-2)		○(2-1)	○(3-0)	5	+0
明治大	○(2-0)	○(3-0)	○(2-1)		○(2-1)	○(3-0)	○(2-1)	×(1-2)		○(3-0)	7	+12
山梨英和大	×(1-2)	×(1-2)	×(0-3)	×(1-2)		○(2-1)	×(0-3)	×(0-3)	×(0-3)		1	-14

男子団体戦結果

男子団体戦総合成績表

	国学1	電通1	東海1	山梨1	東大1	明治1	早稲田1	国学2	電通2	東海2	山梨2	東大2	明治2	早稲田2	合計勝ち数	得失点差
國學院大		○(4-1)	×(1-4)	○(2-1)	×(1-4)	×(1-4)	×(1-4)		×(2-3)	×(1-4)	○(4-1)	×(0-3)	×(1-4)	×(1-4)	3	-18
電気通信大	×(1-4)		×(1-4)	○(3-2)	×(1-4)	×(2-3)	×(1-4)	○(3-2)		×(0-5)	○(5-0)	×(1-4)	○(3-2)	×(3-3)	4	-13
東海大	○(4-1)	○(4-1)		○(5-0)	○(3-2)	○(3-2)	○(3-2)	○(3-2)	○(5-0)		○(5-0)	○(3-2)	○(3-2)	○(3-2)	12	+28
山梨英和大	×(0-3)	×(1-4)	×(0-5)		×(0-5)	×(0-5)	×(0-5)	×(1-4)	×(0-5)	×(0-5)		×(0-5)	×(0-5)	×(0-5)	0	-54
東大	○(3-2)	○(4-1)	×(2-3)	○(5-0)		○(3-2)	○(4-1)	○(4-1)	○(4-1)	×(2-3)	○(5-0)		○(4-1)	×(2-3)		

															9	+ 2 4
明治大	○(4-1)	○(3-2)	×(2-3)	○(5-0)	×(2-3)		×(2-3)	○(4-1)	×(2-3)	×(2-3)	○(5-0)	×(1-4)		×(2-3)	5	+ 8
早稲田大	○(4-1)	○(3-2)	×(2-3)	○(5-0)	×(1-4)	○(3-2)		○(4-1)	○(3-3)	×(2-3)	○(5-0)	○(3-2)	○(3-2)		9	+ 1 5

参加大学 男子7校 女子5校

オープン個人戦参加者 男子55名 有段女子13名 合計68名

団体戦は、男子1チーム5人・女子1チーム3人とします。
各チームは、同じ大学に所属する学生で構成されていなければなりません。
一つの大学から1チームが出場できます。
人数が足りない場合は、欠員部分を不戦敗としての出場も認めます。
種目は、男子が小太刀・長剣フリー・長剣両手・二刀・得物自由、女子が小太刀・長剣フリー・二刀です。
男子・女子とも、総当たりのリーグ戦とします。
同一カードの試合を2試合行います。
同じ大学の学生である限り、試合ごとのメンバー入れ替えは自由です。
ただし、試合ごとの出場メンバーについては、各試合の開始前に確定させるものとします。
試合時間は1分間とし、時間内に勝敗が決しない場合は、両者負けとします。
相打ちは1回目で両者負けとします。
大将戦終了後、同点の場合は、長剣フリーによる代表戦を行います。
リーグ戦終了後、最も勝ち数の多いチームを優勝とします。
勝ち数が同じチームがある場合には、得失点差にて順位を決めます。